

以下、本文-----

## 超音波検査による腎長軸径を基にした腎機能の推算方法に関する研究

### 1. 研究の対象

2015年から2021年の間に、あいち小児保健医療総合センター腎臓科において腎超音波検査を実施した18歳以下の方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

#### 背景

子どもの腎臓の病気を診ていくうえで、腎臓の機能を評価することは欠かせません。最も正確な腎臓の機能の測定方法はイヌリンクリアランスといいますが、お子さんに行うことはお子さんへの負担も大きく、日常的に検査を行うことはなかなかできません。そのため、普段は血液検査でクレアチニンという項目を測定し、その値を基に腎機能を推定し(eGFRといいます)、その値を用いて腎臓の機能を評価し、その推移を観察することが日常診療では一般的です。しかしeGFRを測定するためには毎回採血が必要です。

腹部超音波検査(エコー)は日常診療で最も一般的な画像検査です。エコーはお子さんに負担が少なく、その場ですぐに結果が分かる簡便さが利点ですが、腎臓の形態や大きさを見ることはできますが、腎臓の機能を知ることはできません。エコー検査で腎臓の形や大きさから腎機能を推測する方法があれば、とても有用な検査方法となります。

#### 目的

今回の研究の目的は、エコー検査で計測した腎臓の大きさとeGFRの関係を詳しく調べて、腎臓の大きさから腎臓の機能を推測する方法を作成することです。

#### 研究方法

過去の診療録の中にすでにある情報を用いて研究を行います。

エコー検査による腎臓の長さと、血液検査の結果から得られたeGFRの値の関係を、統計学という手法を用いて、関係性を数式化して分析します。

#### 研究期間

倫理委員会の承認から2025年3月31日まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

生年月、性別、検査実施の年月日、超音波検査による腎著軸径の測定値、血清 Cr 値、疾患名など

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 腎臓科 担当者名 藤田直也（研究責任者）

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500（代表）FAX 0562-43-0513

-----以上